



2023年11月14日

各 位

会社名 株式会社いなげや
代表者名 代表取締役社長 本杉 吉員
コード番号 8182 東証プライム
問合せ先 専務取締役 羽村 一重
(TEL 042-537-5111)

過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書の提出

(過年度決算の訂正) に関するお知らせ

当社は、本日付けで関東財務局に過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書を提出いたしましたので、過年度決算の訂正内容とともに以下の通りお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ、取引先及び関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 本日提出した過年度の有価証券報告書等の訂正報告書

- ・有価証券報告書
2023年3月期 有価証券報告書 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
- ・四半期報告書
2024年3月期 第1四半期報告書 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

2. 訂正の理由

本件訂正内容は、2023年3月期に計上した繰延税金資産のうち一部計上額に誤りがあったため948百万円を取り崩し、同金額について法人税等調整額にて追加で計上を行ったものです。経緯につきましては、以下の通りとなります。

当社は、2023年3月期決算につきまして、仰星監査法人による財務諸表監査及び内部統制監査により適正意見を得て、2023年6月22日に有価証券報告書を提出、公表いたしました。

その後、2023年10月20日に仰星監査法人より、本件訂正について申し入れがありました。具体的には、2023年9月11日から行われた同監査法人内部のモニタリングにより当社2023年3月期決算が対象となり、同期に計上した繰延税金資産のうち、資産除去債務に相当する金額について監査内容を再検討した結果、計上を認めたことに係る過失が判明したとして過年度に遡った取り崩しを一方的に要請してきました。

当社においては2023年3月期決算における繰延税金資産の取り崩し額については、同決算期の最も大きな論点であり同期中より議論を始め、2023年4月より行われた2023年3月期の監査手続きにおいて「税効果スケジューリング表」等具体的な資料を提示の上、当社の算出根拠を説明して同監査法人も異議なく了承していた事実、並びに全体の財務諸表監査及び内部統制監査においても無限定の適正意見を得ていること、また会計基準に照らし合わせても当社の取り扱いの妥当性を有していることを踏まえ、同監査法人に対して訂正要請撤回を申し入れいたしました。同監査法人は納得できる説明もなく受け入れませんでした。

その後、再三にわたり監査法人と協議を行ってまいりましたが、監査法人として当初の監査

の過程において本件誤謬を発見できなかったことには全面的に過失があったと謝罪するばかりで結論の変更は困難であるとの答弁を繰り返す事態に至りました。

当社といたしましては、無限定適正意見を受けた過年度決算を訂正することは、監査の経緯等も含めて到底納得はできないものの、本件監査法人との見解の相違が発生している状況では最も保守的な内容での過年度決算内容で訂正開示すべきとの判断に至り極めて遺憾ではございますが過年度に遡り訂正することといたしました。

これにより、過年度に遡って繰延税金資産の取り崩し処理を実施することで連結財務諸表及び個別財務諸表に反映させ、2023年3月期の有価証券報告書及び2024年3月期第1四半期報告書を作成いたします。

なお、本件についてこのような事態に至った監査法人内での要因経緯等につきましては、引き続き明確にするよう同監査法人からの説明を求めてまいります。

3. 訂正による過年度業績への影響額

訂正による影響額は、繰延税金資産の取り崩しについて「解消見込年度が長期にわたる将来減算一時差異」として回収不能として取り扱うべき資産除去債務に係る繰延税金資産（948百万円）となります。

具体的な連結、個別業績への影響額は以下の通りです。

(連結財務諸表)

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B-A)	増減率(%)
第75期 2023年3月期 通期	売上高	237,953	237,953	—	—
	営業利益	1,899	1,899	—	—
	経常利益	2,184	2,184	—	—
	親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,156	△2,105	△948	—
	総資産	98,400	97,451	△948	△1.0
	負債	42,470	42,470	—	—
	純資産	55,929	54,980	△948	△1.7
第76期 2024年3月期 第1四半期	売上高	60,565	60,565	—	—
	営業利益	423	423	—	—
	経常利益	500	500	—	—
	親会社株主に帰属する四半期純利益	299	302	3	1.2
	総資産	99,832	98,887	△945	△0.9
	負債	43,718	43,718	—	—
	純資産	56,113	55,168	△945	△1.7

(個別財務諸表)

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B-A)	増減率(%)
第75期 2023年3月期 通期	売上高	193,472	193,472	—	—
	営業利益	831	831	—	—
	経常利益	1,259	1,259	—	—
	当期純損失(△)	△1,465	△2,414	△948	—
	総資産	82,453	81,505	△948	△1.2
	負債	39,635	39,635	—	—
	純資産	42,818	41,869	△948	△2.2

以上